

弾道ミサイル落下に備えて

どのように情報伝達が行われるのでしょうか？

- 政府からJアラートにより情報伝達があった場合は、市町村の防災行政無線等が自動的に起動し、屋外スピーカー等から警報が流れるほか、携帯電話にエリアメール・緊急速報メールが配信されます。
- 携帯電話を通じてエリアメール・緊急速報メールにより情報伝達がされることから、携帯電話をお持ちの方は常に携帯し、就寝の際も携帯電話を枕元に置くようにしましょう。

日頃から備えておくことはあるの？

- 避難しなければならないときに持ち出す非常持ち出し品や、数日間を自足できるようにするため備蓄をしておきましょう。

【標準的な対応用品】

非常持ち出し品

- ・携帯用飲料水
- ・食品（カップ麺、缶詰、ビスケット、チョコレート等）
- ・貴重品（預金通帳、印鑑、現金、運転免許証 等）
- ・ヘルメット、防災ずきん
- ・軍手・厚手の手袋
- ・懐中電灯
- ・衣類、下着
- ・携帯ラジオ・予備電池 等

数日間を自足できるようにするための備蓄品（3日分が目安）

- ・飲料水
- ・食料品
- ・下着
- ・衣類 等

緊急情報が発せられた場合はどうすればいいの？

- 裏面をご覧ください。
- 自分のいる場所に応じて速やかに適切な行動を実行できるよう、緊急情報が発せられた場合にどう行動するか日頃から想定しておきましょう。



新潟県

防災局危機対策課

TEL 025-282-1636

Jアラートで弾道ミサイル情報が伝達されたとき



Jアラート（ミサイル発射情報）

屋内にいるとき

屋外にいるとき

出来るだけ周囲にも呼びかけながら行動してください！

近くに建物がある

車を運転中

屋内にとどまる！

近くに建物がない

※着弾まで数分しかありません！
※屋外には出ないでください！

駐車場など安全な場所に駐車

窓から離れ、座布団
などで頭部を守る

・物陰に身を隠す
・地面に伏せる

出来れば車から降りる

Jアラートでミサイル通過情報が伝達

落下情報が伝達

通常の生活に戻ってください。

テレビなどで情報収集し、政府から続報があるまで屋内にとどまってください。

ミサイルの破片が落下している可能性がありますので、発見した場合、決して近寄らず警察・消防へ通報してください。